

「臨床研究推進のための生体試料・情報の収集と提供」に参加された方
ならびに 産婦人科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	婦人科疾患における免疫・生殖機能・腫瘍微小環境の統合的解析
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	(所属)産婦人科学講座 (職名)教授 (氏名)大須賀智子
研究の対象となる方	「臨床研究推進のための生体試料・情報の収集と提供」(承認番号 2024-061)に参加した方 もしくは 2010年1月から研究実施承認日までに不妊症、不妊症関連疾患、子宮良性腫瘍、卵巣良性腫瘍、膣良性腫瘍、外陰良性腫瘍、子宮悪性腫瘍、卵巣悪性腫瘍、膣悪性腫瘍、外陰悪性腫瘍、腹膜悪性腫瘍のいずれかについて当院で診断もしくは治療を受けている患者さん、もしくは健常対照としてご協力を頂ける患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2035年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 本研究は、産婦人科での試料採取と併せて愛知医科大学バイオバンクを活用し、婦人科悪性腫瘍、婦人科良性腫瘍、不妊症とその関連疾患、および健常対照由来の試料と診療情報を用いて、免疫、炎症、生殖機能、腫瘍微小環境に関わる分子基盤を明らかにすることを目的としています。ゲノム解析、免疫染色、患者由来細胞培養、オルガノイド培養を通じて、疾患に共通する分子異常と各疾患に特有の特徴を解明し、将来的な診断法、治療法、妊孕性評価および妊孕性温存戦略の向上につなげることを目指しています 〔利用方法〕 患者さんや健常対象者の方から頂いた試料と診療録(カルテ)に記載された年齢、既往歴、検査結果、治療方法、治療結果などの医療情報を収集します。これらの情報は個人が特定できない形に加工します。疾患ごとの差を統計的に比較して、免疫状態やそれに関連する遺伝子の変異、発現を客観的に評価します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕

	非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：血液、尿、膣分泌液、腹水、膣分泌液、卵胞液、組織を用います。なお、これらの試料は診療等に伴い採取した試料の余剰分を使用する予定で、新たに採取させて頂く場合は同意書にご署名を頂いたうえで採取させていただきます。</p> <p>情報：診療録(カルテ)から、年齢、BMI、既往歴、家族歴、月経歴、妊娠分娩歴、不妊治療歴、性ホルモン値等の内分泌情報、画像所見、手術所見、病理診断、進行期、治療内容、再発、予後、遺伝子検査所見等を収集させていただきます。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2035年1月31日までに郵送、メール送信、電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>愛知医科大学医学部 産婦人科学講座</p> <p>担当者：(職名) 助教 (氏名) 松川哲也</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311 (内線 22153)</p> <p>Eメール matsukawa.tetsuya.625@mail.aichi-med-u.ac.jp</p>